

周波数・出力可変型FM送信機

SA-100



概要

- 送信周波数および、出力を任意に可変できるFM送信機です。
- 周波数可変および出力は前面のダイヤルで容易に設定できます。可変部は、限定者のみ操作できるよう、鍵付きカバーにより保護されています。

特徴

- 変調部、送信部、電源部の全てを一体化。
- 周波数を複数お持ちの放送局などの予備送信機として最適です。
- 弊社のFMモニターリングチューナーと組み合わせてご使用頂ければ、中継局の予備送信機としてご活用できます。
- 災害時など、周波数・出力が未定な「臨時災害FM送信局」としても御使用頂けます。
- 弊社のリモコンと接続することにより、演奏所側で監視・制御が可能です。
- 詳細およびその他仕様変更はお問い合わせください。

定格

送信周波数	76MHz～95MHz（100kHzステップで設定可能）	
送信出力インピーダンス	50Ω不平衡 / N型	
標準送信出力	10W～100W	
送信周波数偏移	±75kHz以内	
音声入力	ステレオ変調器	0dBm～+4dBm @100%変調 (L/R) 600Ω バランス、キャンコネクタ(メス座)
プリエンファシス	50μs	
電源電圧	AC 100V±10% 50/60Hz	
消費電力	約500VA以下	
使用環境	温度	-10℃～45℃(性能保証範囲)
	湿度	90%以下(結露なきこと)
冷却方式	自然空冷／強制空冷(50W以上)	
外形寸法	482(W)×132.6(H)×430(D)mm(突起物含まず)	
質量	15kg以下	

性能

送信周波数偏差	±2.5×10 ⁻⁶ 以内
音声周波数特性	50Hz～15kHz: +0dB, -0.5dB以内 @1kHz基準 50μsプリエンファシス
分離度	35dB以上(50Hz～15kHz)
(THD+N)	1.0%以内(50Hz～15kHz)
S/N	65dB以上 @1kHz基準
スプリアス	-70dBc以下(スプリアス領域) -60dBc以下(帯域外領域)
占有周波数帯域幅	200kHz以内